

議会だより とくのしま

第196号
令和元年8月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203
TEL 0997 (82) 1111 FAX 0997 (82) 1101



6月30日に開催された「島口島唄の祭典」での島口議会

第2回定例会

6月4日～7日

- | | |
|--------------------------|------|
| ☆一般質問（7氏登壇） | 8～12 |
| ☆議会活動スナップ | 12 |
| ☆奄美群島市町村議会議員大会・行政視察受け入れ | 13 |
| ☆審議された案件と議決結果・議会の動き・編集後記 | 14 |

いっぱい質問

6月定例会には、7人の議員が登壇し、世界自然遺産及び観光振興、子育て支援、教育環境、町政、新庁舎建設、防災、道路整備など町政全般にわたり執行部の考え方をただしました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。

地元住民への配慮は

徳田 進 議員



自然遺産登録に

向井企画課長

問 7月から施錠される林道山クビリ線の適正管理で地元住民への配慮はどう考えているか。クロウサギの保護活動で生じた問題点は、いつでも観光客等が生態観察できる施設が造れないか。

答 地元利用は從来どおり

高城農林水産課長
本町林道管理につい

ては、条例等に基づき管理され、徳之島利用適正化連絡会議で、話し合いと調整がなされている。地元住民の利用は、その目的など利用形態から、今後も申請不要でできるものと考えてい

問 地域活性化も含めて、幼稚園維持のために車にひかれる現象はないか。

答 町立幼稚園の維持

尚学校教育課長
幼稚園の今後

答 幼児教育無償化に伴うアンケートを設置し、協議していく。延長保育も時代の流れから必要と思われる。職員確保の為に待遇改善、勤務態勢の見直しを検討し対応したい。

答 通行するには届け出が必要だが、届け不要の方には鍵を貸与する方向である。クロウサギの保護活動での問題点は、※ロードキルの増加や食害被害などである。クロウサギの生態観察施設については、ハードルが非常に高いと思われる。



海上高速客船の実現を

竹山 成浩 議員



今後、本町の交流人口拡大に向けて奄美大島からの誘客が必要不可欠と考える。海上高速客船で瀬戸内町古仁屋から母間港を結ぶ海上航路を実現できないか伺う。

まずはアンケート

向井企画課長

非常に困難な問題ではあるが、企画課としては、まずどれくらいの需要があるかについてアンケートを取りたい。必要によつては、徳之島他二町や既存の航路関係及び観光連盟などの機関との協議も考えたい。



問 遺産センターの誘致を急げ

世界自然遺産登録が決定となれば、遺産管理

答 複数の条件を考慮

向井企画課長
センターの誘致には、複数の条件がある。わかりやすい位置にあること、到

議会だより とくのしま

達性がいいこと、多数の利用者が集まる利用の中心地または入口部であること、整備に関して自然の改変が少ないとなどを考慮して進めたい。

民泊活用（合宿や観光客利用）、教育施設としての活用（塾や子育て支援施設）、企業誘致（起業を含む）などが考えられ、柔軟に対応していきたい。

積極的に誘致する

高岡町長

遺産センターについては、場所等候補地を上げている。関係機関の求めているものをしつかり取り組み積極的に誘致したいと考えている。

東天城クリニックの利活用

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を機に東天城クリニックの施設を民泊や多目的な受入拠点にし、パラスポーツのキャンプ地として、各地へ発信している。

か伺う。

柔軟に対応

答 向井企画課長

東天城クリニックの活用についてはまずは所有者との交渉が必要であるが、

「セントビンセント及びグレナデーン諸島」とホストタウンに登録。2月28日から3月3日の間、島内で交流事業が行われた。

キャンプ地として各地へ発信

茂岡社会教育課長

現在、1月から3月

にかけて総合運動公園内施設をスポーツのキャンプ地として各地へ発信している。パラスボーツについては※セントビンセントの選手とホストタウン契約をしており、日本国内の選手についてもホームページ等を使い競技別ごとに発信していく。競技別ごとに発信していきたい。

※ホストタウンとは自治体が行う交流事業などの費用を国が補助する仕組みで、徳之島町は昨年12月、2020年に東京五輪・パラリンピックに参加する

環境作り

問 少子化問題が本町においても大きな課題

であり、子どもを産み育てやすい環境を整える必要がある

出産祝い金について

答 高岡町長

出産祝い金について



観光拠点施設の状況は



植木 厚吉 議員

世界自然遺産登録を前に観光客も増加しつつある。現在の観光拠点施設の整備状況や今後の整備計画を伺う。また、大型観光バスも立ち寄りやすい里久浜のトイレの整備補修

を要望したい。

観光施設整備事業計画に従つて

答 秋丸地域営業課長

徳之島町観光施設整備事業基本計画に基づき年次的に進めている。トイレに関しては補修、修繕等で対応。



老朽化した里久浜のトイレ

ている。財政当局とも調整し、予算措置は可能であることから進めていきたい。

農道の整備計画は

畠総整備済みの地区においても、いまだ未舗装道路が目立つ。大雨の後など路盤が流れられた箇所もある。今後の農道の整備計画などを伺う。

今後の農道整備計画

答 福耕地課長

平成30年度より新規採択された第一尾母1・2期地区で畠かん、土層改良と併せ約3キロの農道整備、また令和4年度新規予定で花徳地区においても土層改良、畠かんに併せ黒畠周辺約9キロの農道整備が計画されている。

定例会の様子を

インターネットでご覧いただけます。

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (<https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html>)」にアクセスしてご覧ください。
(※インターネット回線の状況により繋がりにくい場合があります。)

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

【徳之島町議会事務局】

☎ 0997-82-1111 (内線 331 番)



資料館・編さん室発行本



広田 勉 議員

子ども達に 島の副読本を

罰金。

マイナンバーについては就職・転職・出産育児・病気・年金受給・災害等多くの場面で必要になる。

副読本の「編さん

答 茂岡社会教育課長
副読本の編さんについては、通史編、自然編、民族地域文化編を刊行後に内容を検討し町誌編さん審議会で諮り作成する予定。

住所の定義は

問 住民基本台帳法による「住所の定義」とは。住民異動届が遅れたときの罰則とマイナンバー制度の必要性は。

教育委員会も、編さん室の協力を得て、島の歴史を子ども達に分かれるような副読本や、今まで発行した資料本の写真をカラーにしたり、写真を多用した改訂版はできないか。

生活の本拠地

答 政田住民生活課長
住所の定義とは、生活に最も関係の深い私的生活の場所である。

住所は異動した日から14日以内に届出、遅れたときの罰則として5万円以下の

公平な選挙実行を

問 居住実態の無い学生・生徒を投票させない時もあつたが全国まちまちで、不平等が生じている。

また、今回の県議選では「バラ」配布の違反行為もあり、やり得状態を公平にすべきではないか伺う。

三町で統一

答 清山選挙管理委員会局長
現在は、徳之島三町統一して、学生・生徒についても投票を認めている。また、ビラ配布については、県での立候補者説明会で十分な説明はしている。



傍聴に訪れた徳之島町民生委員児童委員協議会の皆さん

皆さんで議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は9月です。手続きは簡単で、傍聴席入口の受付名簿に住所・氏名を記入していただくだけです。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎ 82-1111 (内線331)



幸 千恵子 議員

観光地の整備は 自然遺産登録までに

含め国立公園の第3種特別地区に指定されている為、国の許可が必要。

線刻画及び総合運動公園内の整備

答 茂岡社会教育課長
線刻画の整備については、第1から第4を母間に線刻群として文化財指定を

問 金見の浜に降りる道の整備、ソテツトンネルの管理、母間の4つの線刻画の整備はどうなっているか。総合運動公園から遊歩道、和瀬池、橋通り、美農里館まで通じる観光地の整備を提案する。

国の許可が必要

答 秋丸地域営業課長
金見地区は集落内を

道については、「長寿命化支援事業」を含め計画・検討していきたい。

金見の浜へ通じる
ブロックの階段

「生ごみ対策」 は環境汚染対策

クリーンセンター焼却灰のダイオキシン

数値基準超え問題を町長はいつ把握したか。生ごみの有効活用としての堆肥化計画はどうなっている。生ごみ処理機の活用推進と助成実施を提案する。

問

クリーンセンター焼却灰のダイオキシンは、管理者となつてから聞いた。その対策として人件費、研修費の予算を新たに組み適切な処理をするよう指示している。

教訓「安全な場所に住む防災」

問 住民の意見は「場所を変えたほうがよい」

答 政田住民生活課長
ダイオキシン基準値超過については、情報の公開後に承知した。生ごみの水分を切らずに出すと、焼却温度が低下し、ダイオキシンなど有害物質が発生するため、生ごみを堆肥化するなど、対策を行いう必要がある。本年度、関係各課協力のもと、バイオマス堆肥を作り、効果等の検証を行う。生ごみの処理機の活用や助成については、今後考慮したい。

総合的な判断で

答 幸野副町長
私が見た70割の賛成

意見の中には、できれば高台へ」と「避難場所として不適」で175件の意見を検討委員はどう考えるか。「安全な場所に住む防災」の実施は教訓。

議員の「メントについては、再度精査をした上で、新たな町の考え方として捉えることができるのであればまたお示しをしたい。最終的に再度確認をした上で、副町長・町長の判断を仰ぎたい。

に訂正し、おわびします。

答 高岡町長
生ごみ問題について

生ごみは堆肥化をめざす

は、今後堆肥化へ向けて進めていくべきと考える。ダイオキシン問題について進んだ。その対策として人件費、研修費の予算を新たに組み適切な処理をするよう指示している。

○基金について

その他の質問
私も勉強していきたい。

【訂正】

広報徳之島5月号（議会だよりとくのしま第195号）の記事を次のとおり訂正致します。

11頁の幸議員の質問

自治功労表彰（在職10年以上）



(写真左から) 表彰を受けた徳田進議員、幸千恵子議員、行沢弘栄議員

議会活動スナップ



奄美市新庁舎視察



徳之島3ヵ町議会議員連絡協議会によるボランティア清掃

第62回奄美群島市町村議会議員大会

行政視察受け入れ

第62回奄美群島市町村議会

議員大会が、5月15日に龍郷町で開催されました。

当日は、龍郷町体育・文化センターりゅうゆう館で
郡内12市町村から議会議員、市町村長のほか、奄美

彰（議員7人、職員3人）、
群島選出の禧久伸一郎、永井章義、向井俊夫、寿はじめ

れました。大会の中で、会長あいさつ、自治功労者表

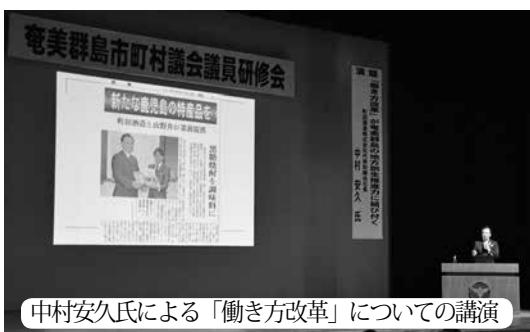
めの県議会議員等が出席されまし
た。大会後は、各市町村（5ブロック）
や議長会から提出された議題6件は、県議の皆さんか
らそれぞれの分野で助言を受け、全て採択となりまし

た。

大会後は、町田酒造株式会社代表取締役社長 中村安久氏から「働き方改革が奄美群島の地方創生推進力に結び付く」と題して講演が行われました。



提出議題を読み上げる徳田進議員



中村安久氏による「働き方改革」についての講演

員、市町村長のほか、奄美彰（議員7人、職員3人）、
群島選出の禧久伸一郎、永井章義、向井俊夫、寿はじめ
は次のとおりです。

は次のとおりです。
○5月13日（月）
神奈川県秦野市議会
「子育て支援」について
○5月24日（金）
鹿児島県議会
「ふるさと納税に関する取組」について
○6月25日（火）
静岡県御殿場市議会
「みらい創りラボ・いのかわの取組み」について
○6月25日（火）
鹿児島県議会総務委員会
「ふるさと納税に関する取組」について
○6月25日（火）
静岡県御殿場市議会
「みらい創りラボ・いのかわの取組み」について

○旧亀徳港岸壁の10万トン級
バースへの延伸改修について
●提出議題

○5月24日（金）
鹿児島県議会
「子育て支援」について
○5月24日（金）
鹿児島県議会
「ふるさと納税に関する取組」について
○6月25日（火）
静岡県御殿場市議会
「みらい創りラボ・いのかわの取組み」について
○6月25日（火）
鹿児島県議会総務委員会
「ふるさと納税に関する取組」について
○6月25日（火）
静岡県御殿場市議会
「みらい創りラボ・いのかわの取組み」について

○旧亀徳港岸壁の10万トン級
バースへの延伸改修について
●提出議題

○5月24日（金）
鹿児島県議会
「子育て支援」について
○5月24日（金）
鹿児島県議会
「ふるさと納税に関する取組」について
○6月25日（火）
静岡県御殿場市議会
「みらい創りラボ・いのかわの取組み」について
○6月25日（火）
鹿児島県議会
「ふるさと納税に関する取組」について
○6月25日（火）
静岡県御殿場市議会
「みらい創りラボ・いのかわの取組み」について



鹿児島県議会総務委員会



神奈川県秦野市議会



鹿児島県議会総務委員会



神奈川県秦野市議会

6月定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議案)	
・専決処分（徳之島町税条例の一部を改正する条例）	承 認
・専決処分（徳之島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認
・徳之島町森林環境譲与税基金条例の制定	原 案 可 決
・「みらい創りラボ」井之川条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・徳之島町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・総合整備計画の一部変更	可 決
・過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	可 決
・令和元年度水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入契約の締結	可 決
・徳之島町町道の認定	可 決
・令和元年度一般会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
・令和元年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
・令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
・令和元年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
・令和元年度水道事業会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
(報告)	
・繰越明許費	
(発議)	
・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書	原 案 可 決

中 議会の動き

編集後記

最近、高齢者ドライバーの運転ミスによる痛ましい事故が多発しています。このことがメディアでとりあげられるたびに、都会に住んでいる方々は、離れて暮らす年老いた親を心配しているのではな
いでしようか。

免許証を自主返納してほしいと思う子供に対し、それを拒む高齢者。その背景には何があるのだろうと考えます。

田舎ではちよことした買い物も車がなければ不便な場所も多く、車は必須です。

以前によく見かけた大型バスを使用した移動スーパー。6月末から新たに移動スーパーがお目見えしました。

家の前まで来てくれる移動スリー
パーは車のない方や高齢者にとつ
ては非常にありがたく、希望者の
お宅を週2回巡回訪問することで
見守り活動も兼ねています。

このようなことが免許証を返納した後も変わらない生活ができる一つではないかと考えます。

我々議員も皆さんのご意見を聞きながら住みやすい町づくりを目指し頑張っていきたいと思います。

文責 宮之原 順子